

平成 27 年国勢調査の実施状況
～ 世界最大規模のオンライン調査の実施 ～
The results of the 2015 Population Census
- The Implementation of the World's Largest Online Census

高野義幸（総務省統計局）
Yoshiyuki Takano (Statistics Bureau)
c-kenkyuu@soumu. go. jp

国勢調査は、我が国に居住する全ての人を対象として実施する国の最も基本的な統計調査であり、その結果は、国や地方公共団体の少子高齢化対策、社会福祉対策、雇用対策及び防災対策等の各種行政施策の基礎資料として利用されるほか、国民共有の財産として、学術、教育などをはじめ、企業、団体その他各方面の利用に供されている。

国勢調査は、5年ごとに実施しており、平成27年(2015年)国勢調査は、大正9年(1920年)の第1回から数えて20回目に当たる。

今回の調査では、インターネット調査を全国で導入するとともに、インターネット回答を推進するための調査手法を取り入れるなどの大きな見直しを行った。

本報告は、平成27年10月1日を調査期日として実施した平成27年国勢調査について、以下の2点を中心に紹介するものである。

① 平成27年国勢調査におけるオンライン調査の実施状況

1900万件を超える回答があった世界最大規模のオンライン調査の実施状況について、オンライン回答率や日別のオンライン回答件数などを中心に紹介する。

② 平成27年国勢調査人口速報集計結果

平成28年2月26日に公表した人口速報集計結果について、人口や世帯数の増減や都道府県別の状況を中心に紹介する。